

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座00350-0-407
©下野新聞社2007

読者室 028-625-1179
(受付・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売局 028-625-1120
広告局 028-625-1133
事業局 028-625-1134

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081

岩手、宮城で震度6強

3人死亡、10人不明

土砂崩れ、集落孤立相次ぐ

十四日午前八時四十三分ごろ、東北地方で強い地震があり、岩手県奥州市と宮城県栗原市で震度6強を記録した。その後

気象庁によると、震源地は岩手県内陸南部で、震源の深さは約八キロ。地震の規模はマグニチュード(M)7.2と推定される。気象庁はこの日の地震を「岩手・宮城内陸地震」と命名した。

警察庁や各県警、各地の消防によると、死亡したのは、奥州市の胆沢ダムで作業中、落石に遭った千葉正彦さん(48)、地震直後に家から飛び出し、トラックにはねられた岩手県一関市の千葉友三さん(60)、海岸で釣りをしていた、土砂崩れに巻き込まれた福島県いわき市の会社員石井道隆さん(55)。

栗原市の駒の湯温泉の旅館が倒壊、経営者の家族と宿泊客ら計七人が建物の下敷きになったとみられ、行方が分からないまま。栗原市の工事現場では、作業員三人が土砂

崩れに巻き込まれ、行方が分からなくなった。それぞれ県警などが捜索している。

奥州市では、約二十人が乗ったバスが路外に押し出されたが、全員救助された。

道路崩壊などで孤立したのは、岩手県一関市の須川温泉で約百人など。また岩手、宮城両県で一

時計約二万九千戸が停電し、断水もあった。東京電力や東北電力によると、福島第一、第二原発、女川原発は異常なく、正常運転を続けた。

国土交通省によると、東北、山形、秋田新幹線は運転見合わせ。在来線も東北地方の広い範囲でストップし、仙台市地下鉄も全線で見合わせた。

気象庁はこの地震で、地震の大きな揺れの直前に予想震度を発表する緊急地震速報を出した。政府は官邸対策室を設置し、泉信也防災担当相ら政府調査団を現地に派遣した。岩手、宮城両県知事から災害派遣要請を受け、陸上自衛隊も出動した。国土交通省も応急復旧工事に当たる緊急災害対策派遣隊約二十人を現地に送った。

岩手県平泉町の中尊寺では本堂の壁にひびが入るなどしたが、国宝の金色堂に被害はなかった。

仙台市のクリネックススタジアム宮城で予定されていたプロ野球交流戦の楽天ー巨人3回戦は中止となった。

政府は官邸対策室を設置し、泉信也防災担当相ら政府調査団を現地に派遣した。岩手、宮城両県知事から災害派遣要請を受け、陸上自衛隊も出動した。国土交通省も応急復旧工事に当たる緊急災害対策派遣隊約二十人を現地に送った。



地震により陥没、崩落した道路

14日午前11時52分、宮城県栗原市で共同通信社ヘリから

